

No	質問内容	回答
1	<p>【継続利用者に関して】 継続して本事業を利用している支援対象者(例:23年に新規登録して、24年も継続登録している等)の割合または人数をご教示下さい。 ※2023年度、2024年度実績、2025年度12月度まで、2事業それぞれの実績を希望します。</p>	<p>2023年度から2024年度に引き継いだ人数 →101人 2024年度から2025年度に引き継いだ人数 →161人 2025年12月時点の登録人数 →193人</p>
2	<p>【広報周知媒体、実績に関して】 事業の周知のために使用した広報媒体の種別と発行回数(および部数)をご教示ください。 また、SNS種別や、関連するWEB広告媒体の利用実績(金額、種別)についてご教示ください。 ※2023年度、2024年度実績、2025年度12月度まで、2事業それぞれの実績を希望します。</p>	<p>市 ·市ホームページ ·広報ふじさわ(特集記事年1回・家族セミナー2回) ·地域回覧(地域出張相談会年3回) ·市公式LINE配信(地域出張相談会年3回・家族セミナー等3回) ·藤沢駅前LEDビジョン(3ヶ月程度放映)</p> <p>ユースサポート・ユースワークふじさわ ·ホームページ ·X</p>
3	<p>【居場所の実績に関して】 ご記載の「居場所の提供」について、具体的な実施実績をご教示ください。 ※2023年度、2024年度実績、2025年度12月度まで、2事業それぞれの実績を希望します。</p>	<p>基本的にユースサポート・ユースワークふじさわの開所時間は、居場所として利用できます。現在の居場所の利用については、相談やプログラム前後の利用が主であり、人数や回数は把握していません。仕様書上はこれに限るものではありませんので、居場所の提供方法の検討をお願いします。</p>
4	<p>【相談業務実績に関して】 相談業務について各手法について、「来所・電話・電子メール・オンライン等」とありますが、その内訳件数をご教示ください。 また、別紙1同項目にオンラインが無いのは特別な事情がありますでしょうか。ご教示ください。※2023年度、2024年度実績、2025年度12月度まで、2事業それぞれの実績を希望します。</p>	<p>来所 →R5:931人 R6:1,338人 R7:1,287人 電話 →R5:252人 R6:300人 R7:263人</p> <p>現在の相談形態は基本的に来所で、初回の相談のみ電話でも受け付けています。電子メール・オンラインの相談は実施していません。相談手法は、来所・電話に限定するものではありませんので、利用者のニーズにあわせて手法の検討をお願いします。</p>
5	<p>【各種プログラム実績に関して】 各プログラムについて、その開催実績についてご教示ください。 項目:タイトル、実施内容、回数、参加人数 ※2023年度、2024年度実績、2025年度12月度まで、2事業それぞれの実績を希望します。</p>	<p>社会参加プログラム →R5:310人 R6:548人 R7:347人 就労準備プログラム →R5:55人 R6:117人 R7:59人 職業訓練プログラム →R5:90人 R6:161人 R7:137人 サークル(ゼミ)活動プログラム →R5:270人 R6:384人 R7:228人 自己研鑽プログラム →R5:138人 R6:156人 R7:100人 就労支援プログラム →R5:30人 R6:58人 R7:80人 社会体験プログラム →R5:43人 R6:47人 R7:38人 就労体験プログラム →R5:25人 R6:92人 R7:16人</p> <p>プログラム内容についてはHPをご参照ください。 【2023年度版】 https://www.youthport.jp/fujisawa/info/detail_A-Place-for-Youth2023.html 【2024年度版】https://www.youthport.jp/fujisawa/info/detail_A-Place-for-Youth2024.html</p>

※2事業を一体的に運用しているので、実績数字は2事業分となります。
※R7は12月末時点の実績です。